



猪口邦子 (いのぐち くにこ) 参議院議員 通信

2015年6月 自民党千葉県連定期大会への特別号

日頃から貴重なご指導と温かいご支援を賜り、感謝申し上げます。このたび、私は来年の第24回参議院議員通常選挙にて再び自民党公認候補として立候補し、国政活動を続けたいと決意しました。よろしくご指導お願い申し上げます。

私は長年、上智大学の国際政治学の教授として研究・教育に携わってきましたが、2002年から2年間、ジュネーブにて日本の軍縮大使として勤務したことを契機に、実社会の問題を少しでも具体的に解決する仕事に取り組みたいと考えようになりました。2005年に衆議院議員となり、第3次小泉改造内閣にて、初代専任の少子化大臣を務め、女性や子どものための政策に全力を尽くしました。その後も継続的に少子化対策を推進し、自民党の人口減少社会対策特別委員会の委員長も務め、子ども子育て支援新制度の詳細設計と財源確保を担当しました。長期下落傾向であった合計特殊出生率は大臣就任時の1.26から反転し、最近まで増加し続けました。

2010年、生まれ故郷の千葉県参議院地方区から立候補したとき、私は「解決力」という考えと「千葉は宝」という見方を掲げました。県土は広く、農地、森林、工業などのバランスもよく、暖流の海岸線は長く、奥行きのある自然の美しい千葉。千葉はまさに、安倍政権の地方創生政策の宝庫です。千葉の発展は、日本各地のみならず、海外にも参考になるでしょう。たとえば：

- 1.【子育てちば】 子育て支援を先駆的に充実させ、千葉で暮らせば子どもも親も困らない。千葉では家庭と仕事が両立しやすい。そのような社会の手本を国政は必要としています。
- 2.【仕事ちば】 仕事があつての生活です。地方創生の根本は仕事があること。農林漁業も生計を立てられてこそ持続します。最近の調査では、女性は男性より地方から首都圏に流出しているので、地方に女性の仕事も作る必要があります。
- 3.【長生きちば】 日本の平均寿命は世界一です。健康長寿は万国の見果てぬ夢ですが、日本はすでに実現しています。国民皆保険など長寿を支える社会保障を国政は守ります。地産地消や良好な自然環境など、千葉県は長生き文化が豊かです。
- 4.【医療ちば】 世界最高水準の医療体制を維持してこそ日本は世界一の長寿を維持できるでしょう。首都圏の高齢者が温暖な千葉に移り住む傾向もあり、先端医療から地域医療まで幅広い医療・医薬品ニーズへの対応モデルが千葉県に期待されています。
- 5.【スポーツちば】 東京2020オリンピック・パラリンピックは、競技参加者のみならず万人がスポーツを生活の中心に取り込むチャンスです。広い街、すがすがしい自然、輝く海。首都に隣接する千葉県はスポーツに適した、日本の元気印です。

千葉を、日本の宝、世界の宝へと発展させるために皆で力を合わせましょう。世界から投資を呼び込み、交通網を整備し、国際会議を誘致し、世界の日本理解が進むよう発信力を高めましょう。知り合うことは最良の平和戦略です。引き続き国政にて、私はこのような課題に取り組み、また専門を活かして軍縮外交を進め、恒久平和を希求した父母の世代の思いを受け継ぎ、よりよい日本と世界のために働きます。



安倍総理とワットンにて

最近のニュース 安倍総理大臣の米国議会演説

4月29日、安倍総理の米国会議演説を、議場にて聞くことができました。演説は、起立拍手が3分ごとに起こるほどの大成功でした。続いて議長主催の歓迎レセプションが行われ、キャロライン・ケネディ大使や、その父(元大統領)の弟の孫であるジョセフ・ケネディ下院議員なども含め多くの要人が日本の総理の演説をたたえました。



いの ぐち くに こ
猪口邦子
Kuniko INOBUCHI, Ph.D.



参議院議員 (千葉県選挙区 / 自民党)
参議院予算委員会委員
自民党人事局長
自民党政務調査会副会長 (外交)
政治学博士 (Ph.D.)
上智大学名誉教授
元 少子化・男女共同参画大臣
元 軍縮大使 (ジュネーブ)

猪口邦子の生まれは千葉県市川市東菅野ですが、父方の祖母、横田葉子は明治22年、現在の大多喜町に生まれました。養老溪谷など郷土への思いを詠んだ女流歌人になり、町立西小学校の正門には、歌碑があります。嫁ぎ先の東京にて、ふるさとの澄んだ養老川に思いを馳せる和歌です。

「ふるさとの 養老川の魚なれや 乾鮎を煮て、今宵さびしむ」

祖母は若き日にその学校に教諭として勤務したことがあります。



- 市川市生まれ 市川市八幡小学校
1968-1971 桜蔭高等学校 / 米マサチューセッツ州コンコードアカデミー高校
1975 上智大学外国語学部卒業
1977 エール大学政治学修士号取得
1981 上智大学法学部助教授
1982 エール大学政治学博士号 (Ph.D.) 取得
1983-1984 ハーバード大学国際問題研究所客員研究員
1985 オーストラリア国立大学政治学部客員教授
1990-2006 上智大学法学部教授
2002-2004 軍縮会議日本政府代表部特命全権大使
2003 軍縮会議 (ジュネーブ) 議長
2003 国連第一回小型武器中間会合議長
2003-2006 国連軍縮諮問委員会 (ニューヨーク国連本部) 委員
2005- 日本学術会議会員 (政治学)
2005-2009 衆議院議員
2005-2006 内閣府特命担当大臣 (少子化・男女共同参画)
2012-2013 参議院 沖縄 及び 北方問題に関する特別委員長
2010 日本大学教授
2010- 参議院議員

主な著書



ポスト覇権システムと日本の選択

筑摩書房
1987年



戦争と平和

東京大学出版会
1989年・吉野作造賞



戦略的平和思考

NTT出版
2004年



くにこism

西村書店
2007年

国会事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1105号室
Tel: 03-6550-1105
Fax: 03-6551-1105

千葉事務所

〒260-0027
千葉県千葉市中央区新田町4-25
パル・サンライト703号室
Tel: 043-238-9253

http://www.kunikoinoguchi.jp
inoguchi@kunikoinoguchi.jp
ツイッターID: kunikoinoguchi

受賞歴

- 1972年 NHK「青年の主張」全国最優秀賞 (文部大臣賞)
1989年 学問書「戦争と平和」(吉野作造賞)
2003年 小型武器軍縮の国連議長 (エイボン女性大賞)